

ベトナムにおける温泉リゾート開発の投資機会

岡山県ベトナムビジネスサポートデスク (I-GLOCAL NGUYEN DUC TIEN)

1. はじめに

日本をはじめ、多くの国で温泉に入る文化がある。現在、東南アジアの温泉施設は先進国から多くの投資を集めており、ベトナムの温泉施設にも日本から投資がなされている。温泉はどこにでもあるわけではなく、また場所によって水質も異なるため、地理的に限られた場所にある独自の観光資源といえる。

2. 温泉施設に対する投資の増加

近年、世界各地で温泉施設に対する投資額は増加傾向にあり、2017年には温泉に関連する全世界での投資額は560億ドルにもものぼる。ベトナムにおいても良質な温泉が発見されており、日本をはじめとした海外の企業からの投資がなされている。

3. ベトナムの温泉施設への投資の魅力

ベトナムに対する日本からの投資は年々増加傾向にある。2019年末までに、全業種では2,000社程度の日系企業がベトナムに投資しており、日本からの外国直接投資(FDI)は引き続き増加している。

アジア・オセアニア地域に投資している日系企業の状況について、ジェトロの2020年2月時点の調査結果によると、ベトナムで事業を行っている日本企業の63.9%が事業を拡大する計画があると回答した。あくまでコロナウイルス拡大前の数値であるが、これはASEAN諸国の中で最も高く、アジア・オセアニア地域で3番目である。その中でも、温泉は近年特に注目を集めている分野である。豊かな温泉資源に恵まれた日本において、温泉は古くから根付いた馴染み深い文化であり、海外投資をする上での意思決定や運営ノウハウにおいて日本人には優位性があるといえる。

例えば、ベトナム最大規模の温泉リゾートを多く手掛けるある企業のプロジェクトでは、五つ星アパートメントが一部日系企業によって購入されている。同プロジェクトは長

さ 500m の歩行遊覧エリア、多様な入浴サービスを含む温泉公園等の多くの施設を備えており、高級な和風温泉リゾートを組み合わせた複合エンターテイメント施設で、豊富な埋蔵量と水質面でも日本の温泉に匹敵する温泉を持つことから、ベトナムでも有数の温泉施設となっている。

また、当該温泉施設は病気の治療と療養の効果に優れた泉質であるラドンを含む温泉がある珍しい場所で、水温は一年中 38～53℃に維持されており、天候や季節的要因の影響を受けにくいといったメリットもある。

4. 優れた水脈があるエリア

前章で紹介したプロジェクト以外にも、ベトナムには以下のとおり優れた水脈があり、温泉施設投資に適した地域は多い。

- Thanh Thuy 水脈 (Phu Tho)

ハノイから 65km の Phu Tho 県の Thanh Thuy 地区にあり、Thanh Thuy 温泉は 1km²以上の面積で形成されている。平均水温は 37℃から 43℃、最高は 53℃、温泉の総埋蔵量は 19,710,000m³ である。

- Binh Chau 水脈 (Ba Ria Vung Tau)

ホーチミンから約 150km の Ba Ria Vung Tau の Xuyen Moc 地区内の原生林の中にあり、面積は 7 ha である。水温が 37℃から 82℃、地域最大の湖の面積は約 100m²、深さは 1m、水温は通常に 64℃から 84℃である。

- Bang 水脈 (Quang Binh)

ベトナム中部 Dong Hoi 市の中心部から約 60km の Quang Binh の Le Thuy 地区にあり、水温は 105℃、大小様々な湧き出し口が約 200 あり、総流量は約 15～19 リットル/秒で安定している。

- Dam Rong 水脈 (Lam Dong)

ベトナム南部の Da Lat 市の中心部から約 70km であり、Da Lat の魅力的な観光地の 1 つである。地中から湧き出る温泉は 40～45℃で、ここの硫黄濃度はベトナム国内の他の温泉よりも高くなっている。

5. おわりに

上記で述べたように、ベトナム国内には各地に良質で豊富な温泉資源があり、日本のみならず世界の投資家からの注目度も高い。近年では、海外からの不動産投資も増加傾向にあり、今後、温泉リゾート関連の投資も増えていくのではないだろうか。

6. 参考文献

<https://dantri.com.vn/bat-dong-san/bat-dong-san-nghi-duong-dau-la-tam-diem-dau-tu-tiep-theo-cua-thi-truong-20201211185442133.htm>

（「2020年12月」温泉不動産投資の中心エリア）

<https://baotainguyenmoitruong.vn/bat-dong-san-gan-voi-du-lich-nghi-duong-hap-luc-tu-nhung-khu-do-thi-dac-biet-318405.html>

（ツーリズム、リゾート、不動産）

岡山県ベトナム・カンボジアビジネスサポートデスク

<<日本国内デスク（株式会社 I-GLOCAL 内）>>

【所在地】：東京都中央区銀座1丁目18番2号辰ビル7F

【担当者】：鎌塚 麻由子（かまづかまゆこ）

<<ベトナム/ホーチミン現地デスク（I-GLOCAL ホーチミン事務所内）>>

【所在地】：14th Floor, TNR Tower, 180-192 Nguyen Cong Tru Street, District 1, Ho Chi Minh City, Vietnam

【担当者】：鈴木 友紀（すずき ゆき）

<<ベトナム/ハノイ現地デスク（I-GLOCAL ハノイ事務所内）>>

【所在地】：Room 1206, 12th Floor, Indochina Plaza Ha Noi Tower, 241 Xuan Thuy Street, Cau Giay District., Ha Noi, Vietnam

【担当者】：中村 祐太（なかむら ゆうた）

<<カンボジア現地デスク（I-GLOCAL カンボジア事務所内）>>

【所在地】：13th Floor, Phnom Penh Tower, #445, Monivong Blvd (St.93/232), Sangkat Boeung Pralit, Khan 7 Makara, Phnom Penh, Cambodia

【担当者】：Mak Brathna(マク・ブラタナ)

※ デスクのご利用にあたっては、「岡山県ベトナム・カンボジアビジネスサポートデスク」利用の手引きをご覧のうえ、まずは岡山県産業企画課マーケティング推進室(086-226-7365)までご相談ください。